

野迫川村内での共同配送の実証・実装とドローン配送の実証

協議会名：野迫川村地域物流協議会

協議会構成員 野迫川村、セイノーホールディングス株式会社株式会社、
株式会社NEXT DELIVERY・一般社団法人のせ川くれよん

【事業実施背景】人口減少と高齢化が進む本村は、地理的制約の厳しい山間地に集落が分散しており、物流の維持が困難な状況である。現在、複数の運送会社がそれぞれ少量の荷物を配送しているが、この高コストな個別配送が続くと、将来的に配達回数が減り、住民生活の質の低下や地域衰退につながるおそれがある。このため、官民連携による新たな物流モデルの構築が急務と考えている。

事業内容

Point

大手物流会社2社の荷物をA社五條支店で集約し、野迫川村で新しく構築する物流体制で共同配送を行う。また、山間地域でのドローンによるラストワンマイル配送の代替として実証するためのルート整備を行う。



想定事業実施効果

【野迫川村での目指す未来】

地域物流の維持を行うため、村内での配送に関しては、村主導で配送サービスを実施する。合わせて、今後ドローンでの配送施策や買い物代行等、他サービスも掛け合わせて地域住民へのサービス向上に貢献し、地域全体のコスト削減、合理化を目指し過疎地域の安全安心な暮らしから地域活性化につなげていく。

【見込める効果】

- ・野迫川村内の配送車両数が1台減
- ・地域内の物流体制の維持を実現
- ・他事業との掛け合せによる、少ない人材での村内のサービスの拡大